

モデルコース⑨ ふじいでら半日 東コース (約5 km)

藤井寺市観光ボランティアの会

「土師ノ里駅」をスタート。古室山古墳の墳頂に登って景色を楽しみ、大きな古墳の外堤を歩いて巨大さを実感します。古墳を造った古代豪族土師氏ゆかりの寺社を巡り、ゴールは「道明寺駅」です。

◎ コンビニ

ⓕ フードショップ



記号 推：世界文化遺産登録推薦書原案（2017. 3）、 距離：スタートからの延距離（施設内を除く）、 トイレ

①	土師ノ里駅 推 近鉄南大阪線	近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」との間準急で16分。「橿原神宮前駅」との間は時間帯、乗り換えによって異なりますが29分～41分。
② 0.1km	鍋塚古墳 推 なべづかこふん 方墳 一辺63m	 近鉄土師ノ里駅の前にある「鍋を逆さにした」ような形の古墳です。4世紀後半の築造で、現状では40mの方墳ですが周辺の調査で一辺63mの大きさであることがわかっています。墳丘に登ると「古墳銀座」といわれた周辺の地形が良くわかります。
③ 0.5km	仲姫命陵古墳 推 なかつひめのみことりょうこふん 前方後円墳 墳丘長 290m	 4世紀後半築造の巨大前方後円墳です。古市古墳群では二番目の大きさで、周濠は幅が狭く深い空堀です。くびれ部には四角い台形状の造り出しがあり、築造当時の姿を残しています。堤を歩くと濠や墳丘の様子、堤の広さが実感できます。
④ 0.9km	古室山古墳 推 こむろやまこふん 前方後円墳 墳丘長 150m	 古市古墳群形成期の4世紀後半に築造され、古市古墳群のなかでは、皇陵関係以外としては最大級の大きさで、墳頂に登ることができます。生駒、葛城山系、大阪阿部野あたりまで眺望でき、季節によって梅や桜が楽しめ、市民の憩いの場となっています。
⑤ 1.0km	赤面山古墳 せきめんやまこふん 方墳 一辺22m	 西名阪自動車道の高架下にポツンと佇んでいる小さな古墳です。古墳を保存するため、昭和40年代の自動車道路建設の際に特別な工事が行われました。どのような工夫がされたのでしょうか。
⑥ 1.2km	大鳥塚古墳 推 おおとりづかこふん 前方後円墳 墳丘長 110m	 一重の濠を有し、前方部は2段、後円部は3段に築成されています。後円部が前方部より6mも高く、墳丘に登ってみると、高低差を実感することができます。5世紀前半の特徴的な前方後円墳の姿がよくわかる古墳です。
⑦ 1.3km	誉田丸山古墳 推 こんだまるやまこふん 円墳 径 50m	 応神天皇陵古墳の北側にあり、江戸時代、副葬品と伝わる「金銅製龍文透彫鞍金具」が出土しました。我が国最古のもので、国宝に指定され、誉田八幡宮に所蔵されています。
⑧ 1.3km	応神天皇陵古墳 推 おうじんてんのうりょうこふん 前方後円墳 墳丘長 425m	 墳丘長は仁徳天皇陵古墳に次いで日本第2位、体積は日本第1位の規模。前方部の北西側が崩落している以外は築造当時の姿がよく保たれています。5世紀前半の築造で、西側外堤を歩くとその大きさを体感することができます。

<p>⑨</p> <p>1.9km</p>	<p>応神天皇陵古墳外堤 おうじんてんのうりょうこふんがいてい</p>		<p>応神天皇陵古墳の墳丘の周囲には2重の濠と堤が巡らされています。西側の外濠と堤を歩くことができ、巨大な前方後円墳の濠や堤、陪塚などの外周施設が発達している様子がよくわかります。季節によって菜の花、コスモスの花畑が楽しめます。</p>
<p>⑩</p> <p>2.9km</p>	<p>誉田八幡宮 こんだはちまんぐう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国宝、重文 ・宝物館開館日：毎週土曜日 13時～16時 <p></p>		<p>6世紀末、欽明天皇の勅命で応神天皇陵の前に社殿を建立し、八幡大菩薩を勧請したのが始まりと伝わっています。鎌倉時代以降には将軍家や武士の信仰を集め、源頼朝寄進の「塵地螺鈿金銅装神輿」は国宝。丸山古墳出土の国宝「金銅製龍文透彫鞍金具」も所蔵されています。</p>
<p>⑪</p> <p>4.1km</p>	<p>三ツ塚古墳 みつづかこふん</p> <p>西から(写真の上から)</p> <p>助太山古墳  方墳 36m すけたやまこふん</p> <p>中山塚古墳  方墳 50m なかやまづかこふん</p> <p>八島塚古墳  方墳 50m やしまづかこふん</p> <p>(長さは一辺)</p>	  	<p>仲姫命陵古墳の南側にあり、東西に並んだ三基の方墳の総称です。三基は周濠を共有して、南辺を揃えるめずらしい形をしています。八島塚と中山塚の間の濠底部から昭和53年(1978)大小の修羅と呼ばれる木ぞりが出土し、大きな話題になりました。</p>
<p>⑫</p> <p>4.5km</p>	<p>道明寺 どうみょうじ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国宝、重文 ・ご開帳日：毎月18、25日 <p></p>		<p>国宝「十一面観世音菩薩」をご本尊とする真言宗の尼寺で、7世紀中頃に土師氏の氏寺として創建されました。元は、道明寺天満宮参道付近にありましたが、洪水等で天満宮へ移転、さらに、明治時代の神仏分離令によって現在地に移されました。道真公ゆかりの伝説が多くあります。</p>
<p>⑬</p> <p>4.6km</p>	<p>道明寺天満宮 どうみょうじてんまんぐう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国宝、重文 ・宝物館開館日：正月3日、1～3月の25日、梅まつり期間中の日土祝日、4月18日、その他は要予約  		<p>古代の豪族、土師氏の氏神として創建され、のちに一族の子孫である菅原道真公を主神とした天満宮が創建されました。宝物館には国宝の「伝菅公遺品」のほか、多くの文化財が所蔵されています。梅園があり、三ツ塚古墳で出土した「修羅」のレプリカが展示してあります。</p>
<p>⑭</p> <p>4.9km</p>	<p>道明寺駅 </p> <p>近鉄南大阪線</p>	<p>近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」との間準急で17分。「檀原神宮前駅」との間は時間帯、乗り換えによって異なりますが28分～40分。</p>	